

あおぞら共和国

各棟の紹介(2025)

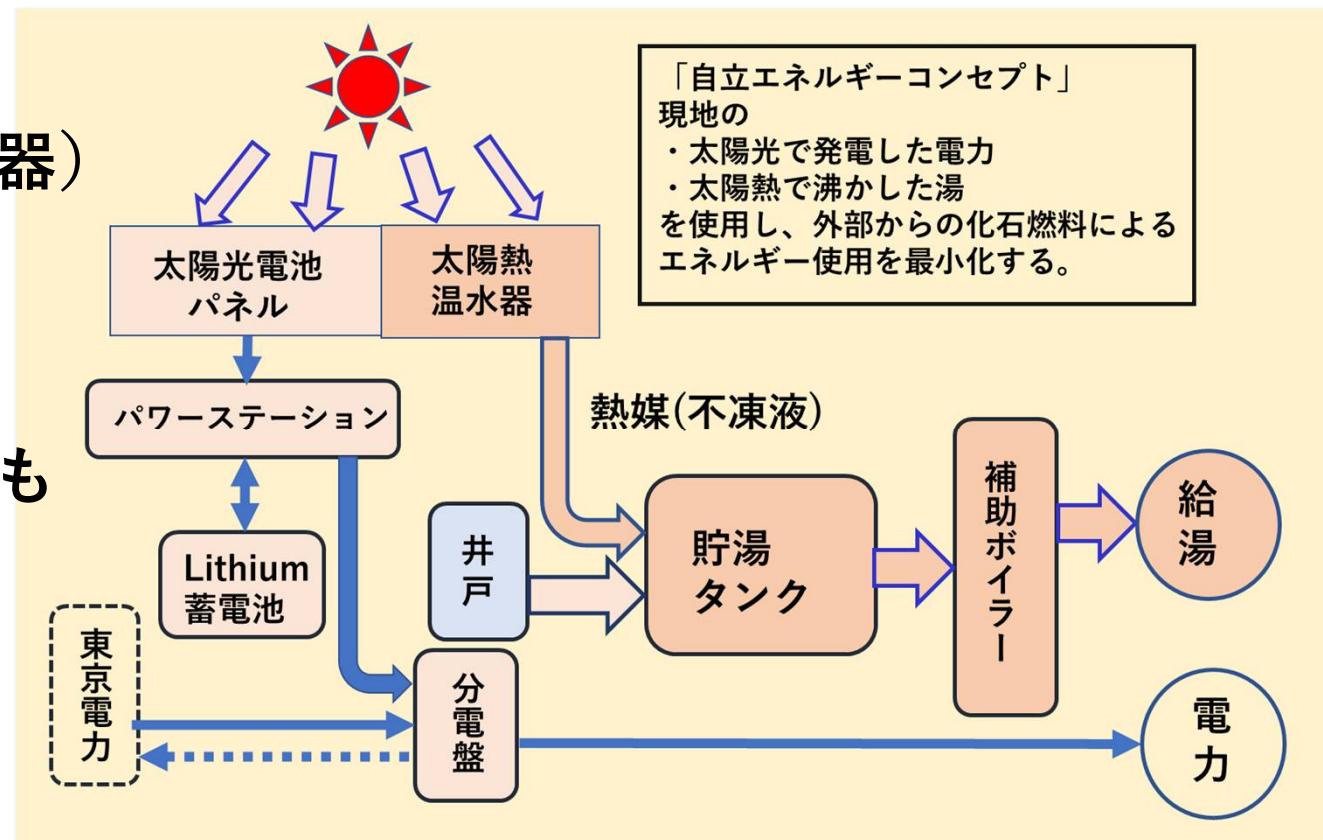
ロッジ 1号棟 2014年竣工

- ◆2014年3月に、一番最初に建ったロッジです。定員 10人。
- ◆間取りは1階に LDK、和室、トイレ、風呂、洗面,2階にロフト一室有
- ◆この敷地にあった松材を梁などに使っています。
- ◆暖房は電気式床暖房です。
- ◆太陽光発電・太陽熱温水器システム (24時間TVから寄贈)
- ◆主な寄付者：日本メイスン財団



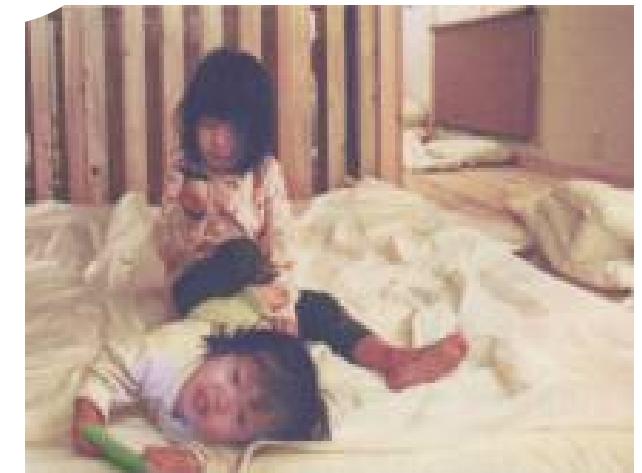
エコシステム構成図（太陽光発電、太陽熱温水）

- ◆環境にやさしい太陽光エネルギー利用（発電、温水器）
- ◆24時間テレビチャリティ委員会からの寄付により設置
- ◆短期間に集中的利用を可能とし、また、停電時・夜間も利用可能とする為に蓄電池を備えている。



ロッジ 2号棟 2014年竣工

- ◆10人が宿泊可能です。◆薪ストーブが設置してあります。
- ◆2階のロフトは、男女分けや、グループ分けが出来るよう計画
- ◆ロフトの腰壁は、“無双窓（むそうまど）”となっています。（1階から着替えが見えないように。）
- ◆主な寄付者：FITチャリティ・ラン



浴室棟 2014年竣工

- ◆敷地内の井戸から出る天然水を沸かしています。
浴槽は4畳の広さ、利用ルールに従った、利用となります。
- ◆床は杉材、壁はサワラ材を使用しています。木の香がいっぱいです。
- ◆主な寄付者：公益財団法人24時間テレビチャリティ委員会
利用ルールを変えて再開



お風呂棟のルールを変えて再開

お風呂棟利用ルール抜粋

- ・事前予約をお願いします
- ・男女別の入浴時間
- ・利用は難病・障害のある方
及びその家族/介助者



ロッジ 3号棟 2016年竣工

- ◆20人が宿泊可能な、大きいロッジです。
- ◆1階のLDKと寝室の間の開閉壁を開放すると大勢の人が集合可能な大スペースになります
- ◆オリジナルステンドグラスは、部屋の中からも、外からも見てみてください。
- ◆トイレや洗面も多数設置、薪ストーブ有
- ◆主な寄付者：TOOTH FAIRY



ロッジ 4号棟 2015年竣工

- ◆15人が宿泊可能です。
- ◆2階のロフトは、男女分けや、グループ分けが出来るように計画
- ◆薪ストーブが設置してあります。
- ◆主な寄付者

『ザ・レジェンド・チャリティプロアマトーナメント』レジェンドの実行委員
青木功氏、日野皓正氏が贈呈式に参加



野外ステージ 2017年竣工

- ◆ステージ本体の大きさは、横8m×奥行5mです。
- ◆後ろに約3坪弱のバックヤード有、着替可能、小道具を置場もOK
- ◆電源コンセントも設置有り。スピーカーや照明が利用可能
- ◆ステージ上の壁は白色塗装なので、スクリーンに利用可能
プロジェクタで、映像や写真の投影が可能
- ◆主な寄付者：ザ・レジエント・チャリティープロマトーネメント



野外ステージ：正面



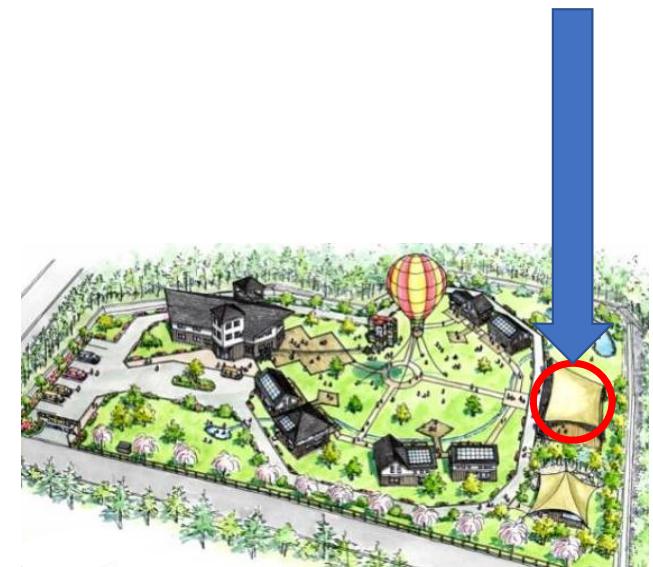
バックヤード内①



野外ステージ正面

バックヤード

日野皓正Jazzコンサート(こけら落し)



Kid's Box 2017年竣工

- ◆3つの部屋（読書ルーム・遊ぶ部屋・工作ルーム）で構成
- ◆引き出しを開けてみてください。手作り積木や、楽器が有ります。
- ◆一部の壁にはホワイトボード設置、絵を描くことが可能



小林登記念ホール（交流棟） 2019年3月竣工

- ◆小林登先生・難病のこども支援活動の産みの親・東大名誉教授
国立小児病院名誉院長・難病ネット名誉会長
- ◆最大100名が利用できる多目的ホール・事務室、配膳室等有
- ◆『母子像』 宇賀地洋子さん作・甲府一高あおぞら会会員
故相川公代様の遺産を原資（ご両親から寄贈頂きました）で設置
- ◆ステンドグラス『花と虹』（高見俊雄氏作）
- ◆『エディス キャベル 山』（後藤 久氏作）



ロッジ 5号棟 2020年竣工

- ◆重度の障害の方のケアが容易となる設備を設置
- ◆定員 5名（1家族）
- ◆太陽光発電システム・・
- ◆介助用品を甲府一高
あおぞら会より寄贈

日本郵便年賀寄付金助成



あおぞらの森 2023年 第一期ほぼ完成



ツリーデッキ